

ていちゃん・ずいくん・宝箱【西条市】

～地域で保障する子どもの学習と豊かなふれあい～

◆活動の目的・理念

- 異年齢の子ども同士の豊かなふれあいと指導者とのかかわりあいの経験を通して社会性を身に着ける。
- 放課後学習の習慣を身に着ける。
- 夏季休業中に体験活動を取り入れ、心豊かで健やかな成長を促す。

活動場所	禎瑞公民館	対象学校区名	禎瑞小学校	活動のべ日数	29 日	子どもの平均参加人数	22 人/日
------	-------	--------	-------	--------	------	------------	--------

取組の概要

<主な取組内容>

●学校の学習の復習をしよう。

落ち着いた雰囲気の中で集中して学習します。英語の学習など普通学校ではできない学習にも取り組みます。

●楽しくあそぼう！

学習の後は、場所を移してみんなで遊びます。卓球をしたりけん玉をしたり思い思いに時間も忘れて遊びます。

●夏休みはいろいろな体験をします。

かまどんでご飯を炊いたり、高校生のお姉さんと一緒に工作も、みんな大好きなお菓子も作ります。

	時間帯	活動内容
月		
火		
水		
木	14:00～17:00	宿題・自主勉強・屋内スポーツ交流・英語
金		
土		
夏季	10:00～12:00	お菓子教室、防災教室、工作教室、料理教室、映画鑑賞会

児童の感想

- ・読み聞かせていろんな本を読んでもくれるので楽しいです。
- ・夏休みのピーナツシューズづくりが楽しかったです。またしたいです。
- ・お菓子作りが楽しかったです。今度はカップケーキが作りたいです。



(補充学習)

<特色ある取組>

●夏季休業中は6項目の体験活動を実施。

西条農業高校生の生徒さんや西条市役所の方に防災や工作を教わります。

みんな目を輝かせながら、お兄さんお姉さんと一緒に活動しました。



(かまどんでご飯を炊こう)

事業を実施して

【成果】

- 取り組みも4年目。平日の活動に加え本年度は夏季休業中の体験活動を重視した取り組みも始めた。
- 普段接する機会の少ない高校生に教わることで、子どもたちも意欲的に活動できたと感じる。

【課題】

- 参加児童の多さに比べ指導者が不足している。
- 平日の夕方の時間帯であるのでなかなか参加できる方がいないのが現状である。
- 子どもへ多方面の指導ができる、地域の人材開発に力を入れる必要を感じる。